

ともしつながらる地域へ ～かながわ県西圏域ナビだより～Vol.2

相談支援ネットワークの取り組み

令和元年9月10日(火)、小田原合同庁舎会議室において「2市8町相談支援連絡会」を開催いたしました。

県西圏域の指定・委託相談支援事業所の他に、行政、社会福祉協議会の福祉まるごと相談室、介護保険のケアマネージャー、指定相談支援事業に新規参入予定事業者等が参画し、官民協働で

- ① 抽出された地域課題の共有・整理(※)
- ② 地域のストレングスを出し合い、課題解決に向けた活用に繋げるワーク
- ③ 「明日からできるスモールステップ」を検討するワークを行いました。

本連絡会をふまえ、小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町地域障害者自立支援協議会の相談支援部会でさらなる検討を行っていただいています。

次回連絡会では、検討したスモールステップの実施についてモニタリングを行う予定です。課題解決に向けて一緒に取り組んでいきましょう。

(※) 県西圏域の全事業所の声から抽出された地域課題は、新規計画相談の受け入れ困難、相談支援専門員の単独配置によるOJT困難など、質と量の課題が中心でした。



サービス提供ネットワークの取り組み

Kick Off 会開催

令和元年9月19日(木)にサービス種別・障害種別ごとのサビ児管の方々にお集まりいただき、今年度初めに行ったアンケート結果を共有し、地域課題について協議・検討を行い、今後の取り組みや方向性を話し合いました。

また、福祉のお仕事の普及啓発イベントとして「県西ふくしフェア(仮称)」を開催することになりました。

小田原養護学校との共催企画

～情報交換会～

人材不足や資源不足などの「量の課題」に対する取り組みとして、「肢体不自由部門の児童・生徒に関する情報交換会」を開催しました。サービス提供事業所・相談支援事業所・行政の方々等にお集まりいただき、県西圏域の課題について官民協働で協議・検討を行いました。また、介護保険サービスへの移行予測者数や小田原養護学校卒業生以外の受け入れ状況等を把握していくことも議題に挙がりました。

令和元年度第 1 回事例検討会開催

令和元年 10 月 21 日(月)、小田原合庁会議室において「令和元年度第 1 回事例検討会」を開催いたしました。「重症心身障がい・医療ケアのある方の支援について」というテーマで、相談支援専門員、介護保険のケアマネジャー、サビ児管、教育機関、医療関係者、行政等、約 40 名の方にご参加いただきました。第 1 部では GSV について演習を織り交ぜながらの学び合いを、第 2 部では GSV を活用した事例検討を行いました。グループごとに積極的な意見が交わされ、明日から活かせるアイデアがあふれる、終始笑顔のたえない場となりました。

参加された方からは、

- ・自分では思い浮かばない意見が聴けて良かった。雰囲気良かったです。
 - ・多様な職種が集まって話をするのができ良かったです。
 - ・自分の考えをリフレーミングする必要があると感じました。
 - ・形にこだわらず自由な発想で支援していく大切さを改めて認識しました。
 - ・時間が短く感じるほど集中した時間でした。
- 等のご意見・ご感想をいただきました。

お忙しい中、ご参加いただきましてありがとうございました。



第 2 回事例検討会開催のお知らせ

「ずっとこのまちで暮らしたい」
～その方らしい暮らしを支えるためにできること～

日時：令和 2 年 1 月 20 日(月) 18:00~20:30

会場：おだわら総合医療福祉会館 4 階ホール

対象：相談支援専門員・サービス管理責任者・医療機関関係者

行政職員・教育関係者・支援に携わっている方



←当法人ホームページから閲覧できます。
左の QR コードからアクセスできます。



発行責任者：大友 崇弘

県西障害保健福祉圏域地域生活ナビゲーションセンター

社会福祉法人 風祭の森 太陽の門 相談室

(地域支援センターひまわり内)

〒258-0026 神奈川県足柄上郡開成町延沢 823-1

TEL: 0465-20-7120 Fax: 0465-20-7475

Mail: himawari-k@vesta.ocn.ne.jp

